

THE NORTH FACE CUP 2014

本戦競技ルール

■ 予選、準決勝について

予選 各カテゴリー-8 課題

- ◆U-8 【1～8 番】
- ◆U-10・Women'sDivision3・Division FUN 【5～12 番】
- ◆U-12・Women'sDivision2 【9～16 番】
- ◆Women'sDivision1 本戦予選なし
- ◆Division4 【13～20 番】
- ◆Division3 【17～24 番】
- ◆Division2 【21～28 番】
- ◆Division1 【25～32 番】

準決勝 各カテゴリー-8 課題

- ◆U-8 【1～8 番】
- ◆U-10・Women'sDivision3・Division FUN 【5～12 番】
- ◆U-12・Women'sDivision2 【9～16 番】
- ◆Division4 【13～20 番】
- ◆Division3・Women'sDivision1 【17～24 番】
- ◆Division2 【21～28 番】
- ◆Division1 【25～32 番】

1. 各カテゴリーの競技タイムスケジュールで指定された時間内に課題（コース）をトライしていき、完登した課題数で順位を決定します。課題数は各カテゴリー8 課題です。競技エリアは8 エリアに仕切られており、好きなエリアに並んでトライできます。
*競技時間はカテゴリーにより異なります。
2. 課題のスタートホールドには番号が付いており、各カテゴリーで指定された番号の課題を登ります。課題番号は大会当日のジャッジシートに記載されています。競技前にご確認下さい。
3. スタートの条件は基本的に両手（スタートホールド）、
両足（足を地面から浮かせて安定した状態 *スメアリングも可）でスタート。
その他、条件付きの課題があった場合必ずスタートに表示してあります。
条件付き課題についてのご質問は担当エリアのジャッジにお尋ね下さい。
4. 完登はG（GOAL）の表記をしてあるホールドを両手で保持した時に有効となります。
*必ずジャッジに完登のOKを確認してからお戻りください。ジャッジの確認が取れていない場合は、
完登とみなされません。
ボーナスポイント（課題の中間ポイント *B と表記）はボーナスがついているホールドを保持した時のみ有効です。（タッチや振られ落ちの場合認められません。）
ボーナスポイントにはB①とB②があり、B①を使わずにB②を保持した場合は、
B①も保持したことになります。完登した場合はB①とB②を保持したことになります。
5. ジャッジシートは大会当日受付にてお渡しします。
課題の結果記入は各エリアのジャッジが記入します。また、必ずトライする課題の番号をジャッジに伝えてからトライを開始して下さい。
6. ジャッジに間違いがある場合はトライ直後にジャッジまで申告して下さい。
時間がたってからの申告は無効となります。
*競技終了後は、ジャッジシートを近くのジャッジに必ず渡して下さい。
7. 順位は完登数の多い順番で決まります。完登数が同じ場合はB②の数で順位をつけます。
さらに同着の場合は、B①の数で順位をつけます。
8. 競技の制限時間内に壁にとりついている(スタートしている)場合は、
そのトライは有効となります。

9. エリア間の境界線テープ（カラーは当日発表）を越えて足を壁にスミアリングすることは可能ですが、境界線を越えて手や足でカンテ・凹角を使用することはできません。また、壁の形状（カンテ、凹角）を使うことも可能ですが、壁の末端を使用することはできません。リップも指定された（テープの張られた部分）場所以外使用できません。壁に備え付けられたハリボテ（形・素材は様々）は、コースのテープが張ってある場合は使用可能です。テープが張られていない場合は、手足がふれることはできません。バウンダリーテープ（シルバーテープ）が張ってある場所から手足が出て壁に触れたり使用することはできません。
10. トライしている課題以外のホールドを使ってはいけません。間違って使用してしまったり触れてしまった場合、使用前のポジションに戻れたときは、競技をそのまま続行できます。戻れなかった場合は、そのトライを中断してください。その時点での高度まで有効となります。
11. 競技前や競技中は、課題のスタートホールド以外触ってはいけません。
12. クリーニングはジャッジに声をかけてブラッシングしてもらってください。また、ご自身でブラッシングしたい場合はジャッジに声をかけてブラッシングしてください。
13. 競技終了後、ジャッジペーパーを渡し忘れてしまった場合や、途中ケガをしてしまうなど競技を最後まで続けられなかったなどの場合、リザルトには棄権扱いとなります。
14. 壁のボルト穴を使用することは禁止と致します。

15. 予選通過人数は上位順で以下になります。
- U-8 (15 位まで) 、U-10(15 位まで)、U-12(15 位まで)
 - Women'sDivision3(15 位まで)、Women'sDivision2(15 位まで)
 - DivisionFUN(15 位まで)
 - Women'sDivision1(準決勝から)、Division4(20 位まで)
 - Division3(20 位まで)、Division2(15 位まで)、Division1(20 位まで)
16. 翌日の準決勝で同着が出た場合は、本戦予選の結果をもとに順位を確定します。
(準決勝結果に反映される)
17. 全クラス準決勝終了後、決勝進出者を発表致します。
- 名前を呼ばれた方はすみやかに指定したアイソレーションルームに移動して頂きます。アイソレーションクローズの時間は決勝進出者発表の際に告知致します。クローズの時間になって、現れない選手は失格となる可能性があります。

決勝について

- 1、決勝ラウンドは Division1/Women'sDivision1 のみサドンデス方式。
Women'sDivision1・Division1 以外は決勝オンサイト方式(1 課題のみ)となります。
決勝定員は準決勝結果の上位順で、
U-8 (3 位まで) 、U-10(3 位まで)、U-12(3 位まで)
Women'sDivision3(3 位まで)、Women'sDivision2(3 位まで)
Women'sDivision1(6 位まで)、Division FUN(3 位まで)
Division4(3 位まで)Division3(3 位まで)、Division2(3 位まで)、Division1(6 位まで)
- 2、サドンデス方式とは(例)1 ラウンド 6 名→2ラウンド 4 名→3ラウンド 2 名→優勝
以上のようにラウンドが進むにつれて人数が減っていきます。
(各ラウンドの上位が次のラウンドへ)最終的には2人で対一の勝負となって優勝を決めます。

- 3、決勝のオブザベーションタイムは 1 分間(各カテゴリーごとに)
競技時間は2分。
Division1/Women'sDivision1 のみ競技時間は 3 分となります。

- 4、 競技時間内なら何度でも挑戦可能です。制限時間内に壁にとりついている場合はそのトライは有効となります。
到達高度が一番に優先され、到達高度が同じ場合はトライ回数で順位を決め、上位者が次のラウンドに進出(または優勝)。
到達高度にはホールドを保持した場合の「ノーマル」と、次のホールドを保持するために確実な動きをした場合の「プラス」があります。

- 5、 Women'sDivision1・Division1 以外のカテゴリーは、決勝ラウンドで同着の場合、準決勝結果をもとに順位を確定します。準決勝の順位も同着の場合は、さらにもう一つのラウンド(スーパーファイナル)で競技をおこないます。
スーパーファイナルで同着の場合は、同着での表彰となります。
完登の場合のみトライ回数・準決勝結果に関係なく結果は同着となり、次のラウンドに進出できます。

- 6、 Women'sDivision1・Division1 のカテゴリーは、決勝 1 ラウンド目で同着の場合、準決勝結果をもとに順位を確定します。
2・3 ラウンド目で同着の場合は前ラウンド結果をもとに(2ラウンド目の場合は、1 ラウンド目の結果を優先し、さらに同じ場合は準決勝結果から。
3ラウンド目の場合は、2ラウンド目の結果→1 ラウンド目の結果→準決勝の結果)順位を確定します。
また、完登の場合のみトライ回数・準決勝結果に関係なく結果は同着となり、次のラウンドに進出できます。
上記の全てが同着の場合は、さらに4ラウンド目(スーパーファイナル)で競技をおこないます。
スーパーファイナルで同着の場合は、同着での表彰となります。